

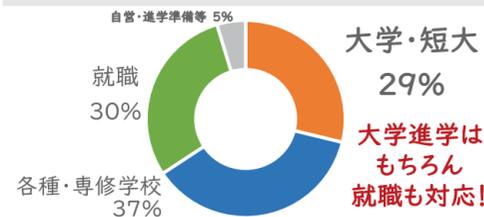
# 尾瀬高校が着実に積み上げてきた

## 「進路実績と学習成果」

### 全校生徒124名\*全員が主役です

\*令和5年4月現在

#### 進路実績(過去5年間)



大学進学は  
もちろん  
就職も対応!

#### 主な学習・活動成果(令和4年度)

**自然環境科** 第24回日本水大賞 環境大臣賞  
「尾瀬国立公園や片品川流域をフィールドにした水環境学習」

**自然環境科** 尾瀬大清水湿原「水芭蕉プロジェクト」

**普通科経営情報コース** 地域と連携した学習成果(課題研究など)  
①食べてニッコリ!にこにこまいたけラー油(商品化)  
②トマトカレーパン・トマトピザパン(パン工房と連携)  
③アップルコーヒー(道の駅で実演販売)

**理科部** とうきょう総文2022  
第46回全国高等学校総合文化祭  
自然科学部門 生物・化学の2部門 出場

**理科部** 日本水産学会高校生ポスター発表  
令和4年度春季大会 最優秀賞  
令和4年度秋季大会 優秀賞

**理科部** 日本生物教育学会 第107回全国大会  
中高生ポスター発表 最優秀賞

**理科部** 第5回中高生情報学研究コンテスト  
中高生研究賞 奨励賞

**理科部** 第15回ぐんぎん財団環境教育賞 特別賞  
「第23回全国高校生自然環境サミット」

**体育部** いわた八幡平白銀国体 出場  
クロスカントリー アルペン 2部門

**家庭クラブ** 第70回群馬県高等学校家庭クラブ研究発表会  
優秀賞

**有志生徒** 明石杯高校生英語コンテスト  
利根沼田支部予選 優勝(県大会出場)

**有志生徒** 上海市実験学校東灘高級中學との  
国際交流活動

**有志生徒** 台湾・岡山高級中學との姉妹校交流活動

自分は自然が好きで、自然環境科に進学しました。高校生活では、校外実習を通して尾瀬や武尊山、吹割の滝などの様々なフィールドに行けたことが特に印象に残っており、その経験は、今の自分の基礎となっています。また、県大会や全国大会、学会などの発表会で自身の研究成果を発表する機会を多くいただいたので、大舞台でも物怖じしない強い心を手に入れることができました。

現在は大学、大学院を経て社会人4年目になりますが、尾瀬高校で過ごした3年間は特に印象的で、濃厚な時間であったと改めて感じます。尾瀬高校は、他にはない沢山の魅力に溢れ、素敵な経験ができる場所だと思います。高校でのあらゆる経験が今の自分に繋がっていると、今振り返っても強く思います。

#### 年間行事予定について

<b>1学期</b>	始業式 入学式 新入生オリエンテーション 開校記念式典 県高校総体 環境ボランティア 中間考査 PTA年度始め総会 期末考査 球技大会 終業式
<b>2学期</b>	一日体験入学 始業式 修学旅行(2年生 令和5年度は沖縄方面を予定) 職場体験 中間考査 体育祭(偶数年開催) オープンスクール マラソン大会 尾瀬高祭(奇数年開催) 期末考査 終業式
<b>3学期</b>	始業式 大学入学共通テスト PTA年度末総会 学習成果発表会 予餞会 学年末考査 卒業証書授与式 終業式

#### 部活動について(令和5年度)

<b>運動部</b>	野球部 スキー部 弓道部 ソフトテニス部(男) バスケットボール部(男) バレーボール部(女) 卓球部(女)
<b>文化部</b>	理科部 吹奏楽部 文芸部 茶道部 商業研究部 寺子屋クラブ
<b>クラブ等</b>	家庭クラブ JRC

#### 特別な学校施設について



自然環境棟(外観)



自然環境棟(2階)



自然植物園

尾瀬高校には特別な学校施設があります。ぜひ、ご来校のうえ、直接、ご覧ください。



施設の詳細はこちら  
(尾瀬高校webpage)

#### 尾瀬ハートフルホーム・システム(ホームステイ制度)について

本制度の利用を考えている方は、必ず事前に説明会にご参加ください。  
詳細については、本校までお問い合わせください。

自然環境科の特色ある教育を受けたい人で、自宅からの通学が困難な方(公共交通機関を利用して2時間以上が目安)に対して、尾瀬高校独自のホームステイ制度(下宿制度)を用意しています。

地域の方にご協力いただき、一般家庭にホームステイをするため、特にホストファミリーには食事をはじめ、生活全般をお世話になります。さらに、地域住民の一員として、学校生活だけでなく、地域の行事に積極的に参加したり、地域の方々と交流を深めたりすることが求められます。

なお、毎月の経費として、食費・光熱費等で45,000円、部屋代で1,000円がかかります(部屋代の多くを群馬県が補助します)。その他、冬期は暖房費がかかります。



利用生徒一同(令和4年度)

#### 学校開放行事(学校説明会など)のご案内

一日体験入学

令和5年8月26日(土)

オープンスクール

令和5年10月21日(土)

ネイチャークラブ

毎月第3土曜日 実施中(8月、10月を除く)

皆様のご来校をお待ちしております。

詳細情報は本校Webpageで随時、掲載します。  
そのほか、随時、進学相談などお問い合わせを受け付けています。

## 群馬県立尾瀬高等学校

〒378-0301  
群馬県沼田市利根町平川1406

TEL (0278)56-2310  
FAX (0278)56-3720  
MAIL oze-hs@edu-g.gsn.ed.jp  
https://oze-hs.gsn.ed.jp



尾瀬高校webpage QRコード

#### アクセス



普通科  
人文科学コース  
経営情報コース



# 群馬県立尾瀬高等学校

Oze High school

令和6年度入学者用 学校案内

## 自然環境科

環境科学コース  
自然環境コース



#### ～尾瀬高校を卒業して～

大嶋 克海さん(沼田市出身)



【経歴】  
平成26年3月 尾瀬高校自然環境科卒(16期生)  
平成30年3月 信州大学理学部生物科学科卒  
令和2年3月 信州大学大学院総合理工学研究科  
理学専攻理化学分野生物学ユニット卒  
令和5年4月現在 (株)KANSOテクノス  
環境部自然環境グループ勤務

# 尾瀬高校だからこそできる 「学び」「経験」「成長」 一緒に3年間を過ごしませんか？

1962年、地元地域の熱意と要望により旧沼田高校武尊分校が開校し、  
1968年、武尊高校として独立、2022年に創立60周年を迎えました。

この間、1996年に全国で初めての自然環境科を設置し、尾瀬高校と改称。  
同時に「尾瀬ハートフルホーム・システム」(ホームステイ制度)を設け、全国から生徒の受け入れを開始。  
全国の先駆けとなる取り組みや、学習活動を行ってきました。

卒業生は開校以来5,611名を数え、地域内外の様々な分野で活躍。  
【謙虚】【克己】【愛郷】【滔々】の4つの校訓を基に、  
地域に根ざし、生徒が主体となった学習活動を行ってきました。

尾瀬高校だからこそできる「学び」と「経験」、そして「成長」。  
皆さんと一緒に、ここで3年間を過ごしませんか？

学校紹介動画はこちら  
尾瀬高校公式YouTube



校庭より望む 自然環境棟(左) 本校舎・西校舎(右)

# 「尾瀬高校ならではの特色と魅力ある学習活動」

人、自然、文化、産業など利根片品地域を題材にした探究的な学びを3年間通して実施

## 普通科

「他者との出会い」から新しい自分に気づき、目標に向けて学ぶ。

新しい学びはあらゆる人との関わりから生まれます。  
実際に地域に出て、人と人が出会い、自分の目標に向けて静かに学び、  
社会で通用する基礎を身につける人間を目指します。

人文科学コースでは、1年次に数学と英語を5単位、2年次には国語を6単位、英語を6単位、  
3年次では国語6単位、英語8単位など大学進学に対応した実力を養成します。

経営情報コースでは2年次からビジネス基礎、簿記、ビジネスマネジメント、観光ビジネス、  
ビジネスコミュニケーションなどの商業の専門科目を2年間で20単位と、多く学習します。  
会計処理や情報処理能力といったビジネスに関する基本的な能力を身につけ、  
各種の商業関係の検定取得にも挑戦します。

3年次の課題研究では地域と連携し、地域ならではの産業を題材にした探究的な学習活動を行います。

## 人文科学コース (2年次よりコース選択)

4年制大学の進学を目指し、  
バランスよく基礎科目を履修します。

英語	国語	地歴公民	数学	理科	体育・情報等 必修科目 など	総合的な 探究的な 時間 LHR
21	16	13	12	6	16	33

令和5年度入学生の3年間の履修単位数イメージ(選択科目含む)

尾瀬高校は少人数授業が充実していて、発言や発表をする機会も多いです。そのため、自己理解や自己実現が達成できる環境に恵まれていると思います。

実際に「現代文」や「古典探究」などの授業でクラスメートや先生とコミュニケーションをとる中で、自分は言語の奥深さについて気づくことができました。このことから、将来は文学部のある大学進学を目指しています。

「言葉の表現」によって、多くの人に感動を与えることができるなど、言葉の可能性や奥深さを追求していきたいです。

人文科学コース3年  
C.Mさん(片品村出身)



## 経営情報コース (2年次よりコース選択)

「社会で即戦力となる人材の育成」  
を目標に、商業科目を中心に学習します。

商業科目 ビジネス基礎、簿記、 観光ビジネス、ビジネス コミュニケーションなど	国語	英語	数学	地歴公民	理科	体育・情報等 必修科目 など	総合的な 探究的な 時間 LHR
24	12	11	8	7	6	16	33

令和5年度入学生の3年間の履修単位数イメージ(選択科目含む)

私は3年で履修している「課題研究」の一環で観光分野や福祉分野など、地元の利根沼田地域で働いている方に直接インタビューを行い、貴重な意見を多く聞きました。実社会で活躍する人の意見は高校生の私にはわからない「新たな気づきや発見」がたくさんあり、今後の学習に向けて、とても参考になりました。

商業関係の「全商検定」の取得に向けて、先生方のサポートも充実しており、やりがいがあります。

将来は税理士を目指しており、そのためにも、今後も経営や経済分野の勉強を続け、さらに資格取得も頑張りたいです。

経営情報コース3年  
T.Aさん(沼田市出身)



## 自然環境科

テーマは「自然との共生」を図ることのできる人づくり

学校独自の環境専門科目を設定し、自然観察や自然環境調査をテーマに、校外実習を多く実施します。  
尾瀬国立公園、日光国立公園(日光白根山)、武尊山「水源の森」(日本百名山)、吹割の滝(国指定天然記念物)など、  
そのすべてが学校のすぐそばにあり、3年間のフィールドです。

多様な自然の中で行う体験的な学習や、あらゆる人との出会いから、一人一人が豊かな感受性を磨きつつ、  
様々な課題に気づき、他者と協力しながら解決する能力を身につけます。  
そして、卒業後もライフワークの一部として「自然とのふれあい」を続けつつ、  
自然環境(地球環境)の状態をできるだけ多くの人に正確に伝えられる人になることを目指します。

これら3年間の学習活動から、主体的な学習態度、理解力、判断力、  
洞察力、情報活用能力、コミュニケーション能力など、  
あらゆる能力が身に付きます。  
そのため、卒業後は自然環境分野に限らず、幅広い分野や業種において、  
第一線で活躍する先輩が大勢います。

自然環境科の詳細情報ははこちら  
(尾瀬高校webpage)



## 環境科学コース (2年次よりコース選択)

大学進学を念頭に、環境専門科目を  
履修しつつ、基礎科目も多く履修します。

環境専門科目 総合尾瀬、環境実践、 環境測定、環境の保全 など	英語	数学	理科	国語	地歴公民	体育・情報等 必修科目 など	総合的な 探究的な 時間 LHR
10	17	14	13	9	6	15	33

令和5年度入学生の3年間の履修単位数イメージ(選択科目含む)

自分は尾瀬ハートフルホーム・システム(ホームステイ制度)を利用する形で県外から尾瀬高校に入学しました。自然豊かな場所に住まわせてもらっているので、山菜採りをしたり、川で魚釣りをしたりしています。

自然環境科の校外実習は充実していて、特に2年生で行った尾瀬アヤマメ実習が印象に残っています。この実習は植物調査がテーマでしたが、重たい専門書を片手に現地で植物観察をし、同定を行ったのは良い思い出です。アヤマメの景色も最高でした。

2年時の課題研究では植物に関する研究を行い、まだまだ解明しきれないことがありました。そのため、将来は農学部のある大学に進学し、継続して研究を行いたいと考えています。

環境科学コース3年  
T.Tさん(大阪府出身)



## 自然環境コース (2年次よりコース選択)

環境専門科目の体験的な学習を充実させ、  
実社会で役立つ力を身につけます。

環境専門科目 総合尾瀬、環境実践、 環境測定、環境の保全 など	理科	国語	英語	数学	地歴公民	体育・情報等 必修科目 など	総合的な 探究的な 時間 LHR
16	13	11	11	10	6	17	33

令和5年度入学生の3年間の履修単位数イメージ(選択科目含む)

自然環境コースは体験的な学習活動が多く、尾瀬大清水湿原に移植するミスバショウの育苗も行っています。

3年生になってすぐに専門講師によるインタープリテーション研修を受けましたが、この研修では「相手に伝える技術」を教わりました。この研修で教わることはとても多く、自分たちが実施する自然観察会だけでなく、卒業後、どんな進路でも生きると思っています。

他にもシラネアオイの保全活動にも携わっています。絶滅危惧に瀕する高山植物の苗を実際に自分たちの手で保護地に移植する活動は充実していました。その後、登頂した日光白根山から見る景色も格別で忘れられないものです。

自然環境コース3年  
O.Rさん(片品村出身)

